

【被災者生活再建支援金支給申請書記入の仕方(1枚目)】

※記入上の注意事項については、「P10【記入等に関する注意事項】」を参照して下さい。

別紙様式第7号
被災者生活再建支援金支給申請書

平成 年 月 日

被災者生活再建支援法人
公益財団法人 都道府県センター理事長 殿

被災者生活再建支援金の支給を申請します。

申請者氏名
世帯主以外の方が申請する場合はその理由:

① 支給番号
② 申請者氏名
③ 「I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。」
④ 「I-② 世帯主の氏名」
⑤ 「I-③ 被災した住宅の住所」
⑥ 「II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい」
⑦ 「世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい」
⑧ 「IV 住宅の被害状況を○で囲んで下さい」

被災時の世帯の状況について記入して下さい。
① 単数世帯、複数世帯の別を○で囲んで下さい (単数・複数)

② 世帯主の氏名
よみがな

③ 被災した住宅の住所

被災世帯の現在の住所等を記入して下さい
現在の住所 〒
電話番号 ()

世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
ゆうちょ銀行	記号	番号	

住宅の被害状況を○で囲んで下さい (被災日:平成 年 月 日)

被害状況
(全壊・半壊解体・敷地被害解体
・大規模半壊・長期避難)

【被災者生活再建支援金支給申請書記入の仕方(2枚目)】

⑨ 「V(1)申請する基礎支援金について」
・罹災証明書上の被害状況、住民票上の世帯状況を確認の上、今回申請欄(A)の該当する金額を○で囲み「申請額(A-B)」に申請する金額を記入して下さい。
・申請書に添付した書類について、「備考欄」の該当する書類名を○で囲んで下さい。
・2回目(加算支援金)以降の申請の場合、この欄は、差額申請がある場合のみ記入して下さい。
・受給済(B)欄は、住宅を解体した場合の差額申請用に設けています。差額申請する場合は、P11注意事項⑨を参照して申請して下さい。

(1) 申請する基礎支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入して下さい。
(初めて申請される方は必ず記入して下さい。2回目以降は、特に必要がない限り空欄のままです。)

区分	今回申請(A)		受給済(B)		備考(添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
全壊	100万円	75万円	9		住民票 預金通帳の写し
解体(半壊・敷地被害)	100万円	75万円			罹災証明書
長期避難	100万円	75万円			その他()
大規模半壊	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円	
申請額(A-B):					万円

⑩ 「V(2)申請する加算支援金について」
・住宅の再建方法に応じて、今回申請(C)の該当する金額を○で囲み、「申請額(C-D)」に申請する金額を記入して下さい。
・申請書に添付した書類について、「備考欄」の該当する書類名を○で囲んで下さい。
・受給済(D)欄は、賃貸住宅から建設・購入又は補修に変更する場合の差額申請用に設けています。差額申請する場合は、P12注意事項⑩を参照して申請して下さい。

(2) 申請する加算支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入して下さい。

区分	今回申請(C)		受給済(D)		備考(添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
建設・購入	200万円	150万円	10		契約書の写し
補修	100万円	75万円			その他()
賃貸住宅 ※公営住宅入居者除く	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円	
申請額(C-D):					万円

注1) 備考欄の添付書面は、該当するものを○で囲んで(その他の場合は書面名も記入して)ください。
注2) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高い方の額が最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入して下さい。

⑪ 市区町村記入欄
・この欄は市区町村役場が記入する欄のため、記入はしないでください。

市区町村役場記入欄
(災害名) ⑪